

西分地区より



ケーキ教室をひらきたい!

松生 由美さん

自宅を改装した加工所で、スイーツを作って直販所「春の里」に出品しています。今日はティラミスやチーズケーキなど4種類を持って来ました。安くておいしいスイーツをお客さんに食べてもらいたい気持ちで8年間続けています。

加工所を以前より広げたので近々、親子ケーキ教室をしようと計画しています。

かわいい妹がうまれたよ!

野本 煌人くん
実里ちゃん

ぼくは、へいわ幼稚園のうさぎ組に通っているよ。外で遊ぶのが大好きで、友達とサッカーしたり鬼ごっこして遊んでるんだ。

12月に妹が生まれて、家族が増えてうれしいんだ! おむつを持ってきてあげたり、授乳中のお母さんにお茶を飲ませてあげたりしてお手伝いしてるんだよ。妹が大きくなったら一緒にままごとをしたりお散歩につれてってあげるんだ!

大きくなったらウルトラマンループのブルになるのが夢だけど、消防士になるのもいいかな。

秋山地区より



高知地区

からごんにちは 今月の〇〇気になる人

諸木地区より



みずみずしい新生姜を作りたい!

生田 幸孝さん

家族4人で、ハウスで新生姜を作っています。

今は、4月の収穫に向けて畝を高くする作業をしています。温度管理や水をしっかり調節して、みずみずしい新生姜を作りたいですね。息子二人が諸木スワローズで頑張っているの、応援に行くのが楽しみです。

トマトがぎゅっと詰まっています!

野村 妙子さん

春野運動公園のふもと、うなぎのかね春向かいにあるパイとタルトの専門店「野菜がタルト」を経営しています。(株)トマトの村で生産した規格外トマトをたっぷり使って、パイ生地から手作りしています。トマトはもちろん、バジルも春野産でソースを手作りしてるんですよ。

一番人気はトマトチーズパイ! トマトのソフトクリームもとってもヘルシーです。ぜひお立ち寄りください。

芳原地区より



できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



春野町内を走り抜けるランナーたち

1 春野支所 優勝おめでとう西畑A！ 春野支所親睦駅伝競走大会

1月10日、新春を飾る親睦駅伝競走大会が春野町を舞台に今年も行われました。組合員や地域の親睦と健康増進を目的に、JA合併後第1回大会となります。コースは春野町内6区間16・8km。今大会はオープン参加3チームを含む13チームやスタッフ、交通指導員ボランティアなど約150名が参加しました。(以下、括弧内は大会当日時点の年齢・敬称略)

スタート。高知ユナイテッドSCの塚本諒(27)を追うのは西畑A・野村望(48)。2区の片山祥寿(33)が区間1位の走りです。巻き返しました。

【前半】スタート時の気温は9.9℃、快晴でほぼ無風の中、ランナーが

【後半】2位の弘岡下に1分近く差をつけたのは西畑Aの片山優俊(27)。2区では諸木A・島田太一(22)に抜き返されたものの、6区で小森一樹(44)が区間1位でゴールし、トータル1時間7分1秒で西畑Aが勝利を収めました。



組合員に調査内容を丁寧に説明する吉本さん(左)

2 春野支所 全組合員調査を開始 組合員2700人を訪問

春野支所では、1月上旬からJAグループが全国ですすめる全組合員調査を開始しました。管内の組合員数は約2700人。職員は、1人あたり約30人の組合員を調査期間中に訪問し、自己改革の実践状況を伝えながら、農業関連事業や自己改革の認知度など全4項目の質問への回答をお願いしました。

1月11日、同地区春野営農経済センター販売課の吉本光寛さんは、管内でフルーツトマトを生産する正組合員の久保英智さん(46)のほ場を訪問。吉本さんは、PR資料を用いながら丁寧な調査内容や管内の自己改革の実践状況を説明しました。調査に協力した久保さんは「説明を聞いて改めてJAの必要性を感じた。これからはJAともしっかり協力していきたく」と期待を寄せていました。

全国から集計した調査結果は、JA全中が8月を目途にとりまとめます。

3 春野支所

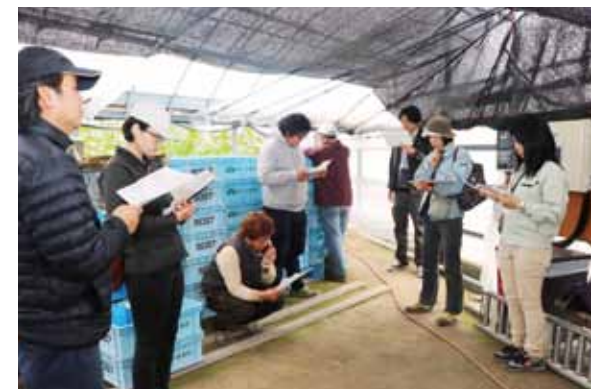
はるちゃんのアイス屋に興味津々



1月10日、家の光に掲載された「はるちゃんのアイス屋」に興味を持った、広島県のJA関係者が視察に訪れました。訪れたのは、女性部や生活部門担当者など12人。アイス部会長の中村富貴さんが、お店の立ち上げから、地元産の材料で安心安全なアイス作りをしていることを話すと、「直販所と合同イベントをしますか?」「お惣菜じゃなくてアイスにした訳は?」など質問が次々に飛びました。

4 森山地区

環境の「見える化」がカギ 環境制御技術で情報交換



今村さんのハウスを見学する生産者ら

1月28日、森山地区・今村幸一さんのハウスで、キュウリの生産技術など情報交換をする現地検討会を開き、生産者、普及所、JA指導員など14名が参加しました。今村さんは「環境測定装置で温度、湿度、日射量、炭酸ガス濃度を数字で確認し、適した栽培管理をしている。特に日射量に注目して、炭酸ガスをコントロールしている」と自身の栽培管理方法について話しました。

また、長崎指導員から圃場試験など、生産者へ協力を求めました。

5 高知市

皆で考え、行動する 全国ゆりサミット in 高知



ユリを次世代へつなげる取り組みなどについて議論されました

1月25、26日の2日間、全国のゆり生産者や市場関係者270名が参加した、「全国ゆりサミット in 高知」に高知地区からも生産者とJA指導員6名が参加しました。テーマごとに討論する分科会では、ユリ業界の今後について話し合いました。参加した生産者の岩田卓雄さんは「ユリ作りとは何か、作り続けるために何が出来るか」という議題で討論し、この話し合いを胸に、ユリ作りへの思いを強くしました。

6 高知市

応募総数1815人 直販所スタンプラリー



当選者へは、順次商品が送られました

昨年10月から12月までの3カ月間、県内全域で実施した「JA直販所スタンプラリー」の応募結果を集計。金賞・銀賞合わせて200人の抽選を行いました。応募総数は1815人。准組合員または地域住民の割合は82%で、30〜60代は72%となりました。直販所「春の里」への来場者は、406人で全体の約6%でした。たくさんのご応募、ありがとうございました。

えいのう〜



鳥獣被害対策専門家からのお知らせ

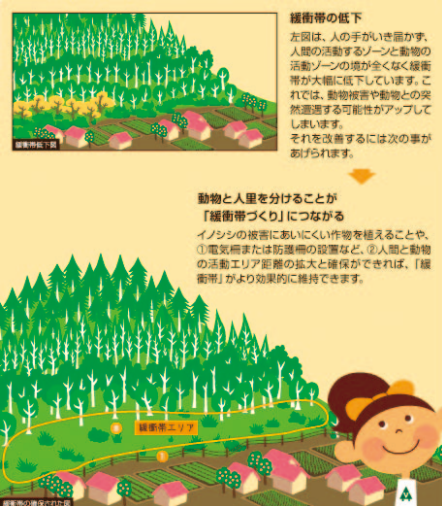
バランスよく 被害対策をしよう

対策の基本を確認しましょう

- ① 野生鳥獣による農業被害対策には、3つの基本要素があり、それらを同時に、バランスよく行う事が重要です。
- ② 農地(ほ場)への侵入を防止：侵入防止柵や防鳥網の設置等
- ③ 個体管理：狩猟、有害捕獲等による個体数調整
- ④ 環境管理：農地周辺の放任果実の撤去や山際の雑草やヤブを刈り、農地との間に緩衝帯を設ける。

対策と課題

侵入防止と個体調整に重点が置かれ、現在、環境整備はそれほど重要視されていませんが、農地周辺に鳥獣を誘引する餌場や隠れ場所が豊富にある状態では、侵入防止柵等を設置しても効果が上がりにくく、ほかの対策にも悪影響をあたえてしまいます。なぜ被害に遭うか考え、被害対策の3要素バランスよく実施する事が重要となります。



鳥獣被害対策専門員 澤田 0901318910373

ストップ! 農作業事故

春季作業の安全

人間工学専門家 石川 文武

耕種農業では積雪地帯を除いて春作業の準備が始まります。人も農業機械も本格的に活動を始めますが、作業に取り組む前に事前準備を忘れないでください。

水田では、春の耕耘(こううん)からですが、人の健康、機械の健康確認は済んでいますか。どちらかまたは両方が不調であれば予定通りの作業は期待できません。人の健康には、自治体などが実施している定期検診を受けておきましょう。不調を感じていないときにもいろいろなデータを取っておくことが重要です。

機械についても、オイル交換やベルト・チェーンの点検、ボルト・ナットの増し締め、安全装置の動作確認は自らの手で行いましょう。安全カバーなどを外した場合には、必ず元通りにしなければなりません。手に負えない点検整備は専門家に依頼しましょう。

前シーズンに収量マップを作成するなど、先進技術を利用している場合は、そのデータを活用してほ場内での耕耘や施肥を効率的に行うことが

きます。先進技術を使っていなくても、過去の経験からほ場内各所の耕耘方法や施肥量調節に生かすこともできます。これらは作業時間や資材の節約にもつながります。

耕耘作業では、ほ場表面の硬さを把握し、ダッシングを起こさないように注意しましょう。作業の1行程目は直進を維持すること、枕地のラインをそろえることで緊張が続きますが、隣接耕ではUターン後に幅寄せして、作業機を下ろしたら前行程に倣うだけとなります。しかし、ほ場端部に近づいたら緊張モードに入ってください。

緊張モードへ戻るタイミングを失すると枕地旋回がうまくいかず水路への転落、畦畔(けいはん)への乗り上げ、枕地ラインの不ぞろいなどとなります。

耕耘に続く、種子準備、苗作り、施肥など、忙しい時間が続きます。農繁期を安全に過ごせるようスタートを大事にしてください。



皆さんの地域で集落営農を 考えてみませんか

高知農業改良普及所より

集落営農とは

集落営農という、「農業を共同・協業で行うので、春野では難しい」と思っておられませんか。集落営農とは、すべての農業を共同で行うことではありません。もちろん「集落」農場型と違って、共同で行う例もありますが、地域でその地区の農業をどうしていくのかを話し合い、農業の一部だけを共同で行う場合もあります。地域の課題に応じて、地域に応じた形で集落営農ができますので、課題を解決する一つの方法として集落営農を考えてみませんか。

施設園芸等の経営安定のための集落営農

例えば、施設園芸をされ、水稲を栽培されている方は、4月頃になると、出荷等で忙しい時期と、早期水稲の作業が重なることがよくあると思います。

「地域で農業をする人も減って、農地を守って欲しい」という声が増えてきている。「田の作業がある分、わかっていて、どうしても施設管理に手が回らなくなる」という声も聞こえます。

地域の農地を守っていくためには、水稲も重要な作物です。一方で、田植えの準備作業から田植えにかけて水稲に労力が掛かり、施設園芸の管理等が後手に回ることがないでしょうか。こうした場合は、水稲を個人経営から集落営農に移行し、水稲部分を機械の共同利用で対応したら改善されるのではないのでしょうか。水稲部分を担う人材確保も大事ですので、



そうしたことを地域で話をしていくこととなります。

経費や時間面でもメリットが

水稲に使用する機械は、トラクターなどの他品目にも使用出来る機械は除いて、田植機・コンバインなど二年のうち数日しか使っていない状況です。それが、共同で使用することによって、機械代が減り、経費の節減ができることとなります。

早場米の地域では、「作業の希望時期が重なる。そのため自分の自由に使いたい」という声もあると思います。そこは、地域の話し合いによって解決することになります。協力をすることにより、これまで自分の農地だけだと、農地ごとの移動に時間がかかっていたものが、連続した農地で作業ができることになり、移動時間も軽減され、作業効率もアップします。

全国や高知県での動き

全国では、1万5千の集落営農があり、その約3分の1の集落が法人化されています。高知県では、200強の組織があり、そのうち26地区が法人化されています。個人から集落営農(任意組織)への動きがあり、そこが法人化したり、広域化されてきています。一人一人では解決出来ない課題も、組織なら解決できることがあるかもしれません。ぜひ一度、皆さんの地域でも集落営農を検討してみませんか。地域で話を聞いてみたい、話し合いをしてみたいということがあれば、農協、市、普及所等にご連絡いただければと思います。



集落営農の取り組み(事業で導入したコンバインで小学生と交流)

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

よく利用している」とさのさとが4月には大型直販所としてリニューアルオープンするんですね。今から楽しみにしています。
 (横浜新町 岡本さん)

▼いつもご利用ありがとうございます。新とさのさととは大型店舗に品ぞろえはもろろん、楽しいイベントも計画されています。ご期待！
 JA高知県の誕生おめでとうございます。ロゴマークとキャラクターが新生JAにマッチしてとても良いと思います。
 (弘岡中 堀内さん)

▼ロゴマーク、シンブルながら高知県の農業をよく現していると思っています。新キャラクターの「コチット」はそんな高知県を元気に走りまわります。
 今月の気になる人のページでみんな素敵な笑顔を見せてくれてこちらもほっぺが緩みました。春野のチビツ子も健在！
 (芳原 千頭さん)

▼笑顔って人から人にうつりますね。これからもたくさん笑顔を紹介していきます！
 正月明けに4歳の孫が保育園でインフルエンザをもらってきました。高熱は出るし、パパにもうつるで大変でした。
 (二宮 大菊さん)

▼こちらも人から人にうつりますが、高熱は困りますね。今年は大流行していますね、どうかお大事になさってください。

花のある暮らしのページを見て、我が家も家の中に常に花があり、気持ちを豊かに過ごせています。
 (弘岡上 窪内さん)

▼花はそこにあるだけで気持ちや和らげてくれますね。きれいに活けられたお花と、ご家族の笑顔が浮かべました。春野の広報誌がなくなつて残念ですが、新しい広報誌は文字が濃くはつきりしているので読みやすいですね。これからも楽しみに読みます。
 (ペンネーム ホネホネマン)

▼ページ数も増え、書体も読みやすいものになりました。高知県全体の情報も豊富に、読んで楽しい広報誌を目指しています。
 1月号のシュガートマトおいしそうですね。日高の方に買いに行きたいですが、少し遠いので春野でもできたらうれしいです。
 (秋山 小島さん)

▼日高村のシュガートマト、とてもきれいでおいしそうですね！春野にも高糖度の「フルーツトマト」があります。直販所をぜひ覗いてみてくださいね。
 JA高知県に移行して広報誌も「こうぐり」に変わり、いままでの家庭的な雰囲気から広がり期待を想わせる内容になっていますね。一日の労働を終えて床に就く命養う 今日から明日へ
 (ペンネーム 鷗鳩)

▼春野町内の話題から、高知県全体の情報まで掲載されています。レシピ記事や直販所紹介などぜひご活用ください。

INFORMATION

お知らせ



家の光

2019年3月号 定価 617円 (税込)

〈特集1〉平成の災害を忘れない
食と農を未来につなぐ

昨年発生した平成30年7月豪雨、台風第21号、北海道胆振東部地震のほか、この30年間で起こった災害の被災地を訪ね、食と農を未来へとつなぐために歩み続ける人々に話を伺いました。



〈特集2〉余熱におまかせ！ 絶品味しみレシピ

材料を鍋やフライパンに入れて加熱したら、あとはしばらく置いておくだけ。余熱を利用して作る料理は、時間やガス代の節約につながります。料理研究科の大庭英子さんに、手軽に作れるレシピを教えてください。

〈特集3〉驚きの健康効果がたくさん 長寿フード ナガイモ

東洋医学では胃腸の働きを整えたりするほか、疲労回復や老化防止にも優れた効果を発揮する食材とされるナガイモ。その健康効果や生産者のみなさんにお勧めの食べ方をわかりやすく紹介します。

【春野支所 連絡先一覧表】

| | |
|---------------------------|------------------------|
| 総務管理課 894-3033 | 店舗課 828-6116 |
| 信用課 894-2203 | Aコープはるの 894-2225 |
| 共済課 894-3304 | JAグリーンはるの店 828-6161 |
| 金融渉外課 894-3309 | JA-SSはるの店 828-6212 |
| 購買課 828-6111 | 配送部門 828-6113 |
| 農機センター 894-5290 | 販売課 894-2222 |
| ビニール加工場 894-4264 | 養鰻出荷・加工場 894-5424 |
| 重油係 828-6115 | 営農渉外課 894-5660 |
| ルミエールはるの 0800-200-5911 | はるちゃんのアイス屋 894-2760 |